

# プロフィール

ふりがな 氏名	みやじま きよし  宮島 清	専門分野	子ども家庭福祉 ソーシャルワーク
現職名	日本社会事業大学専門職大学院客員教授、NPO 法人子ども家族いきいきプロジェクト代表理事、東松山市子育て支援課家庭児童相談員		
経歴等	<p>1981年3月明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業。同年4月～2003年3月まで埼玉県庁社会福祉職:知的障害児施設(児童指導員)、川越・熊谷・所沢児童相談所(児童福祉司、一時保護所児童指導員)、本庁児童福祉課等に勤務する。2005年4月～2022年3月日まで日本社会事業大学専門職大学院で助教授のち准教授のち教授(実務家教員)を務める。</p> <p>社会保障審議会児童部会委員(2023年3月まで)、同社会的養育専門委員会委員、同児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会委員、自治体(東京都、埼玉県、富山県など)に設置された審議会や検討委員会の委員などを歴任する。</p> <p>また、自治体の機関や児童福祉施設等でスーパー・ビジョンや子ども家庭福祉(児童虐待対応、養育に課題を抱えた家庭への支援、社会的養護など)に関する研修講師などの活動を続けている。(2022年度実績:長野県・宮城県・山梨県・板橋区児相、清瀬市子ども家庭支援センター、所沢市保健センター・教育センター、全国社会福祉協議会、子どもの虹研修情報センター、共生会希望の家、民間養子縁組あっせん機関など)</p>		
著書等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第6章児童虐待」『社会福祉学習双書5 児童・家庭福祉』全社協 2023年2月</li> <li>・『ひと目でわかる保育者のための児童家庭福祉データブック 2023』中央法規(共編著) 2022年12月</li> <li>・「社会的養護における子どもの権利擁護と児童相談所」『日本の児童相談所・子ども家庭支援の現在・過去・未来』川松他編著明石書店 2022年9月 pp45-50</li> <li>・『最新社会福祉士養成講座3 児童・家庭福祉』中央法規(共編著) 2021年2月</li> <li>・「社会的養護・里親制度の観点から」ぎょうせい『法律のひろば10月号 特集「児童虐待防止対策・体制と連携の強化にむけて」』2019年10月</li> <li>・『要保護児童対策調整機関専門職研修テキスト』『児童福祉司研修テキスト』(共編著) 明石書店 2019年3月</li> <li>・『子どものための里親委託・養子縁組の支援』(共編著) 明石書店 2017年12月</li> <li>・「日本における要保護児童施策の現状:現場での取組を踏まえて」社会保障・人口問・題研究所『社会保障研究第2巻第2・3号』2017年12月</li> <li>・「児童相談所と市区町村子ども家庭福祉担当部所のこれから・悲しみを幸せに変えるという使命をどう果たすか。」後藤・安田記念東京都市研究所『都市問題』2017年9月</li> <li>・社会的養護[第4版](新・プリマーズ)小池・山縣編ミネルヴァ書房 2016年3月 第12章から第15章までを分担執筆</li> <li>・『家族支援と子育て支援 ファミリーソーシャルワークの方法と実践』やさしくわかる社会的養護シリーズ5 明石書店 2013年(共編著)</li> <li>・『社会的養護テキストシリーズ』福村出版 2011年(共編著) 1巻『里親養育と里親支援ソーシャルワーク』、3巻『子ども虐待の理解・対応・ケア』 4巻『子ども家庭支援とソーシャルワーク』</li> <li>・『里親と子ども』第1号～10号 明石書店 6号以降(2011年～2015年)は編集委員会委員長、分担執筆</li> </ul>		